

## 「1 week キャンプ」実施報告（8/7～13）

### 1日目：8月7日（日） 天候 晴れ 「初めて出会った仲間たち」

真夏の太陽が照りつける中、主催事業『1 week キャンプ』が始まりました。小学校5年生～高校3年生の参加者28名で1週間を共に過ごします。今年のテーマは『1 week TRY!!(トライ)』。さまざまなことに、トライをしてみる。また、仲間のトライを応援する。そして、信頼し合える仲間と一緒に乗り越えていく。そんな1週間を過ごしていきます。初日は個人目標・班目標を立て、係決めや、班の旗作り、野外炊事を通してすぐに仲良くなり、1 week キャンプの雰囲気慣れ、基班作りの1日目となりました。



### 2日目：8月8日（月） 天候 晴れ 「班の仲間と村外ウォークラリー」

班の仲間と協力をしてテント設営、そして、地図を見ながらゴールを目指す、村外ウォークラリーに出発！「がんばろう！」と、互いに声を掛け合い、協力をしながら全班見事にゴール！ナイストライが光ります。帰村してからは野外炊事で豚丼作り。ナイスチームワークと役割分担！1日目よりも早い時間で作ることができました。



### 3日目：8月9日（火） 天候 晴れ 「思いっきり川遊び」

思いのままに川遊び！流れることを楽しむ子、水を互いに掛け合う子、協力をして魚を捕まえる子、川ならではのさまざまな遊びを楽しみました。班の絆をこえて自由に遊んだ子ども達。より1 week キャンプ全体がひとつにまとまってきました。夜はガスバーナーを使って、豚しゃぶうどん作り。人気NO.1の食事となりました。



### 4日目：8月10日（水） 天候 晴れ 「思いのままにフリーデー」

起きる時間も、1日をどう過ごすかも班のみんな決めてフリーデー。一番人気はディスクゴルフ！グラウンドで他の班と一緒にサッカーをしたり、ハンモックでゆられたり、昼寝をしたり…。のんびりとした1日を過ごしました。藍染め体験では、愛川町繊維会館の方にお越しいただき、真っ白だったバンダナを藍色に染め、世界に一つだけのバンダナが完成！みんなでお揃いのバンダナを巻き、明日はいよいよ長距離ハイクにトライ！



### 5日目：8月11日（木） 天候 くもり のち 雨 「班の仲間と長距離ハイク！」

今まで築き上げてきた絆が試される時が来ました。宮が瀬湖を回る11kmのコースを、班の仲間と歩きます。スタート前は不安がいっぱいの子も、仲間からの応援と自らの頑張る気持ちで、前向きに一步步進んでいきます。予定時間よりも早く、あっという間に全班ゴール！ゴール後も仲良く元気に遊ぶ子ども達。その後はさらに大きなトライ『夜登山』に向け、仮眠をとります。「この絆があれば大丈夫。」とつぶやきながら夢の中へ。



**6日目：8月12日（金） 天候 雨 のち 晴れ 「仲間と共に夜登山にトライ！」**

雨の中、夜中の3時に高取山登山へ出発！ゴールの愛川ふれあいの村を目指します。「大丈夫？」「頑張ろう！」互いに声を掛け合い、時には歌いながら、雨降りしきる中、山頂へ！景色も朝日も見れなかったけれど、雨の中みんなで登りきった山は達成感が倍に感じます。そして、無事に全班ゴール！大きなトライをやり遂げました。



夕方からは夜のナイトパーティーに向けての準備！5年生は「やきそば・フルーツポンチ」、6年生は「ピザ・サラダ」、中学生は「エビピラフ」、高校生は「鳥の丸焼き」。学年ごとに分かれて作りますが、すっかり仲良し。

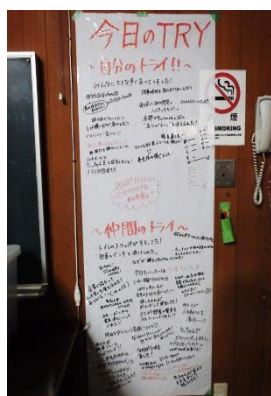


夜にはキャンプファイヤー！子ども達や、スタッフが考えた、歌や劇などの出し物をして楽しめます。どの班も、お腹を抱えて笑い転げてしまうほど面白い！また、1週間を班ごとにふりかえります。1週間を経て感じたことや、自分がトライしたこと、自分の思いを本音で語り合い、一生心に残るであろう一夜となりました。



**7日目：8月13日（土） 天候 晴れ 「ずっと忘れない。また会おう！」**

最終日は1週間で使った、ロッジやキャンプファイヤー場の掃除。感謝の気持ちを込め、最後まで見事なチームワークできれいにします。そして、みんなで食べる最後の昼食は、笑い絶えぬみんならしいご飯の時間となりました。そして、いよいよ別れの時。1週間の思い出を作文に書き、互いのしおりにメッセージを書き合います。解散時には「このキャンプのこと忘れないから。」「また会おうね！」と、再会の約束を交わしました。



苦手な物を食べてみる。靴を揃える。時間を守る。自分の事は自分でやる。火を起こす。長距離を歩く。仲間に声を掛ける。仲間を応援する。毎日、1人ひとりのさまざまな『TRY』が輝いていました。仲間と共にトライをし、絆を深めた1週間。日常に帰ってもトライし続けるみんなを、いつも応援しています。文責：多田(らん)